

# 令和7年度(2025年度)都市基盤部事業概要



みらい創造都市 とよなか ~明日がもっと楽しみなまち~

豊中市

## ～ 目 次 ～

1. 都市基盤部の使命、取り組み方針及び目標	1	3-3. 公共交通の改善	30
		(1)公共交通改善計画に基づく具体的施策の実施	30
2. 組織	17	3-4. 快適・賑わい・憩い空間の創出	31
2-1. 組織図	17	(1)憩い空間整備事業	31
2-2. 各課の事務概要	18	(2)大阪音楽大学周辺整備事業	31
3. 令和7年度(2025年度)の重点事業	19	3-5. 安心送迎ルートと通学路の安全対策	33
3-1. 災害に強い都市基盤の構築	19	(1)こどもの安心送迎ルート整備事業	33
(1)服部天神駅前広場整備事業	19	(2)通学路交通安全プログラムの推進	34
(2)神崎刀根山線整備事業	20		
(3)千里園熊野田線整備事業	20	3-6. バリアフリー化の推進	35
(4)菰江交差点改良事業	21	(1)歩道改良整備事業	35
(5)曾根島江線整備事業	22	(2)バリアフリー化推進事業	36
(6)北新田橋整備事業	23	(3)子育てバリアフリーの推進	37
(7)水路敷歩道化整備事業	24		
(8)新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業	25	3-7. 自転車活用の推進	38
		(1)交通安全啓発	38
3-2. 道路ストックの長寿命化	26	(2)自転車通行空間整備事業	41
(1)橋梁長寿命化事業	26	(3)放置自転車の縮減に向けた取り組みの充実	42
(2)横断歩道橋長寿命化事業	27		
(3)道路ストックの計画的な維持修繕	27		
(4)主要道路舗装事業	28		
(5)神崎刀根山線舗装事業	28		
(6)神崎刀根山線道路冠水対策施設更新事業	29		
(7)深井戸ポンプの計画的維持管理	29		

<b>3-8. 道路・水路の適切な維持・管理</b>	43
(1)生活道路舗装事業	43
(2)路面下空洞調査事業	43
(3)街路樹更新事業	44
(4)市公式LINE道路・公園等不具合通報機能を 活用した写真投稿サービスの運用	45
(5)道路施設のネーミングライツ事業(歳入の拡大)	45

## 1. 都市基盤部の使命、取り組み方針及び目標

### 都市基盤部の使命

“選んでもらえるまち とよなか”の実現のために、次の4点について取り組みを進めます。

- ・災害に強い都市基盤を構築し、安心・安全なまちづくりをめざします。
- ・きめ細やかで持続可能な公共交通システムがあるまちづくりをめざします。
- ・まちに出かけたくなるような道路景観や歩行空間を創出し魅力的なまちづくりをめざします。
- ・誰もが歩きやすく自転車も走りやすい安全で快適なまちづくりをめざします。

### 使命を遂行するための取り組み方針

- (1)災害に強い都市基盤の構築【重点】
- (2)道路ストックの長寿命化とDXの推進
- (3)公共交通の利便性向上と次世代モビリティの共創【重点】
- (4)道路空間のリノベーションによる快適・賑わい・憩いの創出【重点】
- (5)子どもたちの安心・安全を守る道づくり【重点】
- (6)気軽に出かけたくなるようなバリアフリー化や自転車活用の推進
- (7)景観に配慮した道路・水路の維持管理
- (8)エンゲージメントを高める人材戦略と組織づくり
- (9)変革を通じて良好な住環境を創出

## 令和7年度（2025年度）の目標

取り組み事項及びその内容	
1	<b>都市計画道路・広場整備の推進</b> ①服部天神駅前広場整備事業 服部天神駅前地域で地域の特色を生かした快適な広場の整備事業を推進します。 ・整備工事 令和7年(2025年)1月～令和8年(2026年)3月 （イベント実施によるパークレットの社会実験） ・令和8年3月開通式実施 ・用地取得のための公共施設管理者負担金の支出  ②神崎刀根山線整備事業 安全で円滑な交通、密集市街地における防災空間と避難経路を確保するため道路拡幅整備に取り組みます。 ・用地買戻し2月 ・買収箇所の管理工事 11月～2月  ③千里園熊野田線整備事業 東泉丘小学校付近280m区間の整備を推進するため、沿道権利者との協議・調整を実施します。 ・関係権利者協議 4月～3月
	<b>交差点の渋滞対策の推進</b>
	①菰江交差点改良事業 神崎刀根山線の内、国道176号と交差する菰江交差点の改良工事と電線共同溝工事を実施します。 ・整備工事 令和7年(2025年)10月～令和10年(2028年)3月 ・電柱仮移設 4月～10月

2	<p>②曾根島江線整備事業</p> <p>曾根島江線の内、三国塚口線と交差する島江町交差点の改良工事と電線共同溝工事を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備工事 令和7年(2025年)7月～令和9年(2027年)3月</li> <li>・三国塚口線道路整備事業(大阪府事業)との調整</li> </ul> <p>兵庫県側との接続を含め、事業主体である大阪府と連携して協議を実施します。</p>
3	<p><b>歩行者の安全対策の推進</b></p> <p>①北新田橋整備事業</p> <p>社会状況による千里中央再整備事業のスケジュール見直しに伴い、歩路橋などの整備について、継続して関係機関との協議を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関協議 4月～3月</li> </ul> <p>②水路敷歩道化整備事業</p> <p>上新田線に水路敷を活用した歩行空間を整備するにあたり、地元調整の結果、整備方法の再検討が必要となったことから、継続して地元調整を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元調整 4月～3月</li> </ul> <p>③新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業</p> <p>UR都市機構が実施する新千里東町団地の建替えにあわせて、新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)の一体的な整備と、隣接する東側の3工区の設計業務をそれぞれ実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備工事(UR施工) 令和6年度(2024年度)～令和7年度(2025年度)</li> <li>・電線共同溝予備設計(3工区)6月～3月</li> </ul>
4	<p><b>無電柱化の推進</b></p> <p>①「無電柱化推進計画」に基づき事業を推進します。</p> <p>令和7年度(2025年度)に次期無電柱化推進計画を策定します。</p> <p>4月～3月(1月パブコメ 2月成案化)</p>

4	<p>②曾根島江線(再掲) ・整備工事 令和7年(2025年)7月～令和9年(2027年)2月</p> <p>③菰江交差点(再掲) ・整備工事 令和7年(2025年)10月～令和10年(2028年)2月</p> <p>④服部天神駅前広場(再掲) ・整備工事 令和7年(2025年)1月～令和8年(2026年)3月</p> <p>⑤新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)(再掲) ・電線共同溝予備設計(3工区)6月～3月</p>
5	<p><b>橋梁の長寿命化とDXの推進</b></p> <p>①橋梁長寿命化修繕計画策定 道路橋、千里地区歩路橋、人道橋における修繕計画においてⅢ判定の早期に修繕すべき橋梁が概ね解消されたことを契機に、計画を統合します ・計画策定:令和7年(2025年)6月～令和10年(2028年)3月</p> <p>②DXの推進 [新規] ・点検:ロボットカメラ、AI橋梁診断支援システムの検討 ・工事:3D測量、重機の自動運転、遠隔操作の調査・研究</p> <p>③ドローンの活用 ・河川内工作物(橋梁)の占有手続きにおける消防用ドローンの活用</p> <p>④橋梁の計画的修繕 「道路橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修工事等を実施します。 ・若竹橋外:改修工事 令和7年(2025年)7月～令和9年(2027年)3月</p>

5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下高川高架橋:改修工事 6月～2月</li> </ul> <p>「千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき、改修設計を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もみじ橋:改修設計 6月～2月</li> </ul>
6	<p><b>道路附属物の長寿命化の推進</b></p> <p>①横断歩道橋の計画的修繕  「横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づき、定期点検を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横断歩道橋(4回目/13橋)</li> <li>・計画策定・点検 令和7年(2025年)6月～令和10年(2028年)年3月  (橋梁長寿命化事業とまとめて委託を実施)</li> </ul> <p>②幹線道路舗装の計画的修繕  「舗裝修繕計画」に基づき、修繕工事を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要道路舗装事業:舗装工事 6月～3月</li> <li>・神崎刀根山線舗装事業:舗装工事 9月～3月</li> <li>・生活道路舗装事業:舗装工事 4月～3月</li> </ul>
7	<p><b>公共交通の利便性向上</b></p> <p>①北部地域への交通支援〔新規〕  市民との意見交換を通して、需要に応じたルート、ダイヤ、運行方法などを検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換会 5月～</li> <li>・交通支援運行開始 令和8年(2026年)4月～</li> </ul> <p>②乗合タクシー〔拡充〕  市民との意見交換を通して事業の見直しを実施するとともに、WEB予約システムを開発します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見交換会 4月～3月</li> <li>・運行改善 令和8年(2026年)4月</li> <li>・WEB予約システムの開発 4月～3月</li> </ul>

8	<p><b>持続可能な公共交通の推進</b></p>
	<p>①自動運転 EV バスの実証実験〔新規〕  バス運転者不足対策の一つとして、自動運転 EV バスの実証実験を行います。  ・コンソーシアム(企業等との連携協定締結)を構成 7 月  ・自動運転 EV バスによる実証実験 11 月～</p> <p>②豊中東西線バス〔拡充〕  利用状況や今後の東西軸活性化に伴う需要に対応できるよう検討します。  ・大型バスの運行開始(4 月～)</p> <p>③路線バス運転士不足への対応  ・ハローワークや大阪府、近隣市と連携し、就職セミナーを開催します。</p> <p>④公共交通マップと路線バスお試し乗車券の配布  ・転入者と免許返納者向けに行います。</p> <p>⑤緑地公園駅前タクシー乗場の整備〔新規〕  ・東西線バスのバス停向かい側に2台分のスペースを確保します。(3月)</p>
9	<p><b>快適・賑わい・憩い空間の創出</b></p>
	<p>(1)憩い空間整備事業〔新規〕</p> <p>①誰もが憩える歩行空間の創出に向けた基本計画を策定します。  ・基本計画の策定 8 月～3 月</p> <p>②道路空間の利活用を進めます。  ・曾根駅周辺等東西軸や地域活性化に資するイベントスペースとして積極的に道路空間の利活用を進めます。  ・庄内駅前広場の利活用について官民連携による協議を進めます。</p>

③開発協議において民地内歩道、公園、緑地及びオープンスペースなどにベンチ等を設置するよう事業者と協議を行い、官民連携による憩い空間の創出に努めます。

④憩い空間整備事業における財源確保

・スポンサー制度や寄附制度等の手法を活用し財源確保に努めます。

(2)神崎川駅周辺整備

関係部局との協議・調整 4月～3月

(3)大阪音楽大学周辺整備事業

音楽を楽しむことを取り入れた道路の整備事業が令和6年度末で完了したため事業の効果検証を実施します。

・効果検証 6月～3月

9

(4)服部天神駅前広場整備事業(再掲)

地域の特色を生かした快適な広場の整備事業を推進します。

・用地取得のための公共施設管理者負担金の支出

・整備工事 令和7年(2025年)1月から令和8年(2026年)3月

(イベント実施によるパークレットの社会実験)

・令和8年3月開通式実施

(5)ホテルのタベ〔拡充〕

・毎年3日間9,000人を集めるイベントを、今年度から完全予約制、企業の協賛もいただきながら進めます。(6月6日～8日 新豊島川蛍の里)

10	<b>安心送迎ルートと通学路の交通安全対策</b>
	<p>(1)こどもの安心送迎ルート整備事業〔新規〕      子育て施設への送迎ルートにおいて、歩行者・自転車の安全で快適な通行空間を確保します。また、走行する車両に対して送迎ルートの表示と注意喚起を促します。</p> <p>①北緑丘こども園の設計、11こども園の交通量調査、計画方針策定 6月～3月      ②北緑丘こども園 バリアフリーチェックシステム実施 9月～10月</p> <p>(2)通学路交通安全プログラム      「通学路交通安全プログラム」に基づき、通学路と未就学児の移動経路において、関係機関と連携した安全対策を実施します。</p> <p>①第5次プログラムの策定(北部、東部エリアの小学校(市域3分割)、未就学施設)4月～3月      ②第4次プログラムの対策実施 4月～3月        ・交差点のカラー化、照明灯設置等      ③庄内よつば学園の対策実施 4月～3月        ・庄内南1号線改良整備工事 6月～2月        ・神崎刀根山線(よつば学園前)の負担金による工事 3月        ・阪急西側南線(5-1工区)改良整備工事 8月～2月      ④通学路交通安全推進協議会 2月</p>
11	<b>バリアフリー化の推進</b>
	<p>(1)歩道改良整備事業      「歩道改良実施計画」に基づく改良事業を推進します。</p> <p>①庄内南1号線        ・改良整備工事 6月～2月      ②寺内第23号線・豊中柴原線        ・改良整備工事 8月～2月</p>

③北桜塚大塚公園線・北条豊南線・阪急西側南線(5-1 工区)

・改良整備工事 8月～2月

④神崎刀根山線(よつば学園前)

・負担金による工事 3月

⑤阪急西側南線(5-2 工区)

・詳細設計 6月～3月

## (2)バリアフリー化推進事業

多様な個性の人々が社会的障壁を感じることなく気軽に出かけられる共生社会のまちづくりのため、「バリアフリーマスタープラン」に基づく事業を推進します。

### ①バリアフリーマップ 公表・配布

・豊中駅、蛍池・大阪空港駅、曾根・服部天神駅、緑地公園駅、千里中央駅、少路駅、柴原阪大前駅、庄内駅の8地区 5月

### ②生活関連経路整備計画策定(千里中央駅、少路駅、柴原阪大前駅、庄内駅の4地区)4月～3月

官公庁や病院・福祉関係施設等、不特定多数の方が利用する施設間をバリアフリーで結ぶ計画を策定します。

### ③野畑中央線整備事業(緑丘3丁目)

電柱撤去、側溝蓋掛けにより歩行空間を確保します。

・宅地内引込柱調査設計 4月～3月

## (3)こどもの安心送迎ルート整備事業(再掲)

子育て施設への送迎ルートにおいて、歩行者・自転車の安全で快適な通行空間を確保します。また、走行する車両に対して送迎ルートの表示と注意喚起を促します。

### ①北緑丘こども園の設計、11こども園の交通量調査、計画方針策定 6月～3月

### ②北緑丘こども園 バリアフリーチェックシステム実施 9月～10月

11	<p>(4)子育てバリアフリーの推進</p> <p>こども・子育て世代が利用する施設・公園を対象に事業着手前の計画段階から当事者意見を聞き取り、反映していくことでバリアフリー化を推進します。</p> <p>①バリアフリー化検討会 ma-zika(一部開園:8月)</p> <p>②子育て支援施設(こどもの安心送迎ルート)</p>
12	<p><b>自転車活用の推進</b></p> <p>(1)自転車活用推進計画の改訂〔拡充〕</p> <p>10月 素案策定</p> <p>12～1月 パブリックコメント</p> <p>3月 計画策定</p> <p>(2)自転車のルール・マナーを中心とした交通安全啓発〔拡充〕</p> <p>自転車の青切符制度施行を見据え、交通安全教室や街頭啓発に加え、特に高校生と20～50歳代の市民に向けた交通安全教育を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車の青切符制度導入に向けた交通ルール・マナー啓発 4月～3月</li> <li>・電動キックボードや新基準原付など新たな移動モビリティの安全啓発 4月～3月</li> </ul> <p>(3)シェアサイクル事業</p> <p>①ポートの増設 20か所 4月～3月</p> <p>②散走の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民向けの案内の作成・配付 4月～3月</li> </ul> <p>③自転車利用推進イベントの実施 10月</p> <p>④近隣市と連携した散走イベントの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・尼崎市と協働した「あまよ桜散走デジタルマップ」の公開(4月)</li> </ul>

#### (4)自転車通行空間整備事業

「自転車ネットワーク計画」に基づき、整備事業を推進します。

##### ①勝部寺内線

・整備工事 9月～2月

##### ②原田伊丹線

・整備工事 9月～2月

##### ③平塚熊野田線

・整備工事 9月～2月

##### ④曾根箕面線

・整備工事 9月～2月

##### ⑤自転車通行空間整備詳細設計

・詳細設計(神崎刀根山線外4路線) 6月～3月

#### (5)自転車駐輪場の整備・管理

##### ①緑地公園駅周辺

・放置禁止区域拡大(4月)

・服部緑地東中央広場(300台)での駐輪場整備(7月)

・高川河川敷(50台)への駐輪場整備(3月)

##### ②桃山台駅周辺

・駐輪場の拡張(3月)

##### ③千里中央再整備後の駐輪場の設置位置等の検討

##### ④利便性の向上

・WEBにて定期更新ができるシステム導入など

##### ⑤長期保全計画の策定

## 道路・水路の維持管理

### (1) 日常的な維持修繕

道路パトロールや市民からの通報を基に優先順位を付けたうえで、総価契約、単価契約、緊急修繕を組み合わせながら、迅速かつ適切に対応します。

#### ① 維持補修事業

・道路構造物補修工事(単価契約) 4月～3月

#### ② 一般交通安全施設整備事業

・市内一円安全施設整備工事 6月～3月

#### ③ 路面標示設置事業

・区画線設置工事(単価契約) 5月～3月

・市内一円幹線道路区画線更新工事 7月～3月

### (2) 路面下空洞調査事業

路面下空洞調査については、下水道部局と連携を図り、継続して事業に取り組みます。

・路面下空洞調査委託 平成26年度(2014年度) 調査路線(車道)3回目) 10月～3月

### (3) 道路照明 LED 更新事業〔新規〕

平成26年度(2014年度)から平成28年度(2016年度)にかけてLED化した道路照明施設が令和7年度から順次更新時期を迎えるため、道路照明灯はリース、防犯灯は買取りで更新します。

・令和7年度豊中市 LED 道路照明灯賃貸借契約(令和7年度(2025年度)～令和17年度(2035年度))

・LED 道路照明(防犯灯)更新工事 7月～3月

### (4) 街路樹更新事業

「街路樹維持管理方針」に基づき、植替え等を行います。

・市内一円街路樹植替工事(約 40 本) 11 月～3 月

#### (5)街路樹管理及び市内一円道路除草業務

安全な通行を確保するため街路樹の適切な維持管理を進め道路の景観を向上させるほか、歩道や車道端部の除草を定期的に行います。(市内一円(1～3 回/年) 4 月～3 月)

市有施設管理者へ周辺道路の除草について協力を求めるとともに公園と道路が隣接する箇所については、街路樹の剪定や除草の時期を合わせるよう調整します。

#### (6)タブレットなどの新技術の活用〔拡充〕

タブレットなどの新技術を活用した点検手法を積極的に採用し、迅速・正確な点検とコスト縮減を進めます。

・街路樹植栽柵点検 10 月～12 月

・幹線道路集水柵蓋点検調査 10 月～12 月

#### (7)道路パトロールの充実〔拡充〕

①「気づいた不具合箇所は必ず通報」をスローガンに以下の取り組みを進めます。

・道路・水路管理瑕疵研修の実施(対象:新規配属職員)

・「通報基準がわかる動画」の作成と周知(対象:全庁職員)

・通報強化にむけた通報アプリの普及促進。

②無許可占用物の撤去指導を図るため、警察との連携について協議を進めます。

#### (8)災害対応業務への備え

万一の災害に備え連携体制の深化を図ります。

・部内災害対応マニュアルの見直しを行い、当部全職員への周知を図ります。

・リスク口を活用した部内防災訓練を実施します。

14	<p><b>人材戦略</b></p> <p>(1)選んでもらえるまち を実現する職員の育成 ～KKD(経験・勘・度胸)を深めます。</p> <p>①幅広い知識と様々な経験を積むため部内外の積極的な異動を行います。</p> <p>②市民の声を把握し本市のより良い施策展開につなげます。</p> <p>③OJT、各研修への積極的な参加、多様な現場経験、資格取得などにより技術力の向上を図ります。</p> <p>④文章能力・説明能力・コミュニケーション能力を向上を図ります。 ・プレゼンの機会と職員同志のフィードバック。(課内ミーティングでの3分間スピーチ実践)</p> <p>⑤付加価値を創る職員を育成します。 ・職務状況報告書において、職務目標に付加価値のある仕事を各職員1件は掲げます。</p>
15	<p><b>組織づくり</b></p> <p>(1)選んでもらえるまち を実現する組織づくり ～“ここで働きたい”を追及する</p> <p>①職員同士のコミュニケーションを強化します。 ・部・課のマネジメントや方針をトップダウンで発信 ・関係課担当職員でチームを組み、プロジェクトを推進</p> <p>②上司が傾聴し、部下が提案する環境を創ります。 ・ボトムアップから発信する事業の推進</p>

15	<p>③風通しを良くし、明るく積極的に仕事に取り組みます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な部内・課内ミーティングの実施</li> <li>・部下によるプレゼン機会の増と上司による明確なレビュー</li> </ul> <p>④各業務の意義を共有します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部内勉強会を実施します。</li> <li>・課内若手職員による「他係職場体験」を実施します。</li> </ul> <p>⑤ワークライフバランス(時間外勤務の縮減と休暇の積極的な取得)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間休暇取得日数 12 日以上、時間外勤務 330 時間以内を最低ラインとします。</li> </ul>
16	<p><b>変革への取組み</b></p> <p>2025 経営戦略方針に掲げる 3 つのプロジェクトや未来への投資を戦略的に実行するため変革を通して財源の確保や新たな価値創造に取り組めます。</p> <p>(1)歳入の拡大</p> <p>①道路施設のネーミングライツ事業を実施しまちづくりの協働を進めます。(高川歩道橋 7 月契約予定)</p> <p>②東西バスの大型化により ma-zika への来園者や中高生の利用者増により財源を確保します。</p> <p>③憩い空間整備事業において、スポンサー制度や寄附制度等の手法を活用し、財源確保を進めます。</p> <p>(2)民間資源の活用</p> <p>①自動運転先進都市をめざし、次世代モビリティ導入に向けた民間事業者との連携・協働を積極的に進めるとともに持続可能な公共交通、環境負荷の低減、交通事故の減少をめざします。</p> <p>EV バスによる「自動運転レベル 4」をめざした実証実験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自動運転レベル 2」実証実験/千里ニュータウン地区:令和 7 年(2025 年)3 月</li> <li>・コンソーシアム(連携協定締結)を構成 7 月</li> <li>・国庫補助金申請 4 月~5 月</li> </ul>

・「自動運転レベル 2」実証実験 11 月～3 月

②企業、商店街や自治会などと連携し地域の賑わいを創出します。

(あしあーと、はっとりエンナーレ等の開催)

### (3)DX の推進

#### ①乗合タクシーの利用拡大

子育て世代も含めた全ての市民の方がより便利に乗合タクシーを利用できるよう、新たに WEB 予約システムを導入し利用者数の拡大をめざします。

#### ②次世代モビリティ導入に向けた実証(再掲)

### (4)事務のアップデート

#### ①子育てバリアフリーの推進

こども・子育て世代が利用する施設・公園を対象に事業着手前の計画段階から当事者意見を聞き取り、反映していくことでバリアフリー化を推進します。

・バリアフリー化検討会 ma-zika(一部開園:8 月)子育て支援施設(こどもの安心送迎ルート)

### (5)未来の変革

部内で PT を立ち上げ変革への取組みを検討します。

#### ①未来の公共交通と道路環境づくり

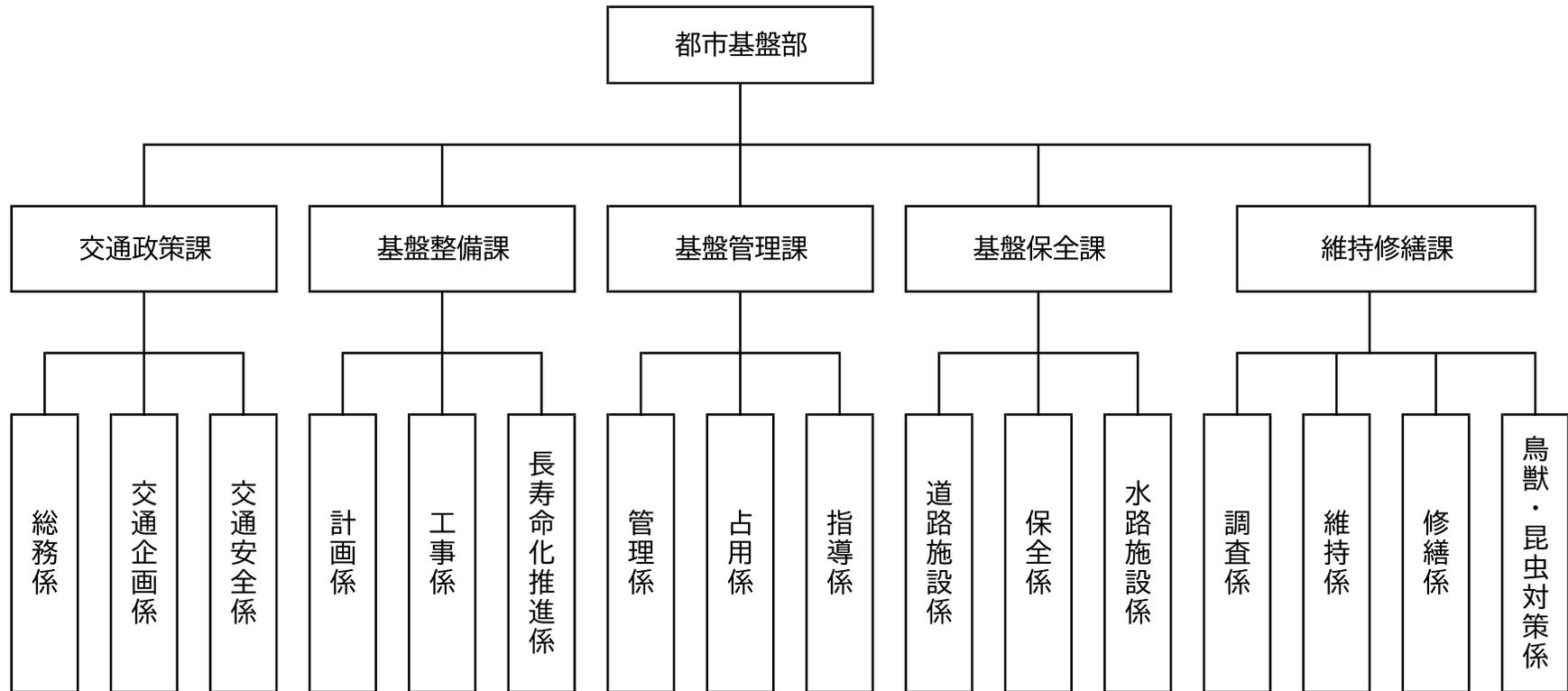
・レベル 4 自動運転の普及に備え、安全性・利便性の向上に資する道路空間整備や移動支援の検討を行う。

#### ②人中心のみちづくり

・トランジットモール導入など 自動車の乗り入れを規制し、歩行者と公共交通のみが通行する道路システムの導入により歩行者の安全性確保と賑わいの創出を目指す。

## 2. 組織

### 2-1.組織図



## 2-2. 各課の事務概要

### (1)交通政策課

交通政策課は、部の総括事務に加えて、交通政策に関する企画・調整、交通安全意識の普及徹底及び指導啓発などを行っています。また、放置自転車などの移動・保管・啓発活動及び自転車駐車場に関わる業務を行っています。

### (2)基盤整備課

基盤整備課は、道路事業及び街路事業の計画、調査、測量、設計、工事並びに交通バリアフリー事業の推進、市が管理する道路橋梁の長寿命化を行い、安全で快適な道づくりを行っています。

### (3)基盤管理課

基盤管理課は、道路、水路及び親水水路の管理、占用、協議、調査並びに不法占拠等の是正指導などを行っています。また、関係部局と連携した風水害警戒体制により、大雨や暴風雨に対応しています。

### (4)基盤保全課

基盤保全課は、市が管理する道路橋梁、水路施設及び親水水路の維持修繕並びに照明施設、道路反射鏡及び安全柵などの新設改良や維持修繕を行い、安全で快適な道路・水路機能の確保を行っています。また、深井戸ポンプや農業用水利施設の維持修繕を行っています。

### (5)維持修繕課

維持修繕課は、水路、道路の簡易な維持修繕及び清掃に関すること、スズメバチ等の害虫や害獣の駆除もあわせて行っています。また、関係部局と協力し、大雨や台風等による水防活動を行っています。

### 3. 令和7年度(2025年度)の重点事業

#### 3-1. 災害に強い都市基盤の構築

災害に強く安心して暮らせる良好な市街地を形成するため、都市基盤となる都市計画道路や橋梁の整備を推進します。

##### (1)服部天神駅前広場整備事業

###### 【概要】

土地区画整理事業と街路事業が融合した「沿道整備街路事業」による駅前広場の整備と無電柱化整備に取り組み、駅利用者の安全性と利便性の向上及び駅前の顔として、魅力的な広場空間の整備と交通結節点としての機能向上に取り組みます。

###### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・ 用地買収の公共施設管理者負担金支出(沿道整備街路事業)
- ・ 電線共同溝整備工事、駅前広場整備工事

###### 【スケジュール】

- ・ 令和3年度(2021年度)：府道豊中吹田線の電線共同溝詳細設計  
用地買収の公共施設管理者負担金支出(沿道整備街路事業)
- ・ 令和4年度(2022年度)：用地買収(街路事業)
- ・ 令和5年度(2023年度)：用地買収(街路事業)  
用地買収の公共施設管理者負担金支出(沿道整備街路事業)
- ・ 令和6年度(2024年度)：  
用地買収の公共施設管理者負担金支出(沿道整備街路事業)  
地下埋設物工事、電線共同溝整備工事、駅前広場整備工事
- ・ 令和7年度(2025年度)：電線共同溝整備工事、駅前広場整備工事完了予定



ワークショップ資料より出典

## (2)神崎刀根山線整備事業

### 【概要】

神崎刀根山線の未整備区間について、交通の安全向上と円滑化及び密集市街地における防災空間、避難経路を確保するため、道路拡幅による道路整備に取り組みます。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・用地買収、道路管理工事

### 【スケジュール】

- ・令和4年度(2022年度)：関係者協議
- ・令和5年度(2023年度)：用地権利者交渉
- ・令和6年度(2024年度)：用地権利者交渉、用地測量、用地買収（特別会計）  
道路予備設計
- ・令和7年度(2025年度)：用地買収(買戻し)、道路管理工事
- ・令和8年度(2026年度)以降：道路詳細設計、道路整備工事



神崎刀根山線

## (3)千里園熊野田線整備事業

### 【概要】

都市計画道路千里園熊野田線の未整備区間について、都市活動を支える道路ネットワークや防災ネットワークの形成を図るため、道路整備に取り組みます。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・用地権利者交渉

### 【スケジュール】

- ・令和7年度(2025年度)：関係者協議

#### (4) 菰江交差点改良事業

##### 【概要】

国道 176 号と神崎刀根山線が交差する菰江交差点について、交通の円滑化と安全性の向上とともに、交通渋滞の解消を図るため、神崎刀根山線の道路改良に取り組みます。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・道路改良工事(電線共同溝含む)

##### 【スケジュール】

- ・平成 30 年度(2018 年度)：線形検討、関係機関との協議
- ・平成元年度(2019 年度)：関係機関との協議、地元調整
- ・令和 2 年度(2020 年度)：関係機関との協議、地元調整
- ・令和 3 年度(2021 年度)：道路詳細設計
- ・令和 4 年度(2022 年度)：電線共同溝の詳細設計
- ・令和 5 年度(2023 年度)：信号設備移設詳細設計、地元調整
- ・令和 6 年度(2024 年度)：施工計画、積算業務、土壌汚染状況調査、支障物件仮移設
- ・令和 7 年度(2025 年度)：道路改良工事（電線共同溝含む）
- ・令和 8 年度(2026 年度)以降：道路改良工事（電線共同溝、信号切替工事等含む）

(参考) 大阪府事業：国道 176 号の整備工事(拡幅、電線共同溝含む)は、令和 6 年度(2024 年度)～令和 7 年度(2025 年度)実施



菰江交差点付近イメージパース

## (5) 曾根島江線整備事業

### 【概要】

都市計画道路三国塚口線と交差する島江町交差点について、安全で円滑な交通環境を確保するため、都市計画幅員を8mから17mに計画変更し、交差点改良と電線共同溝工事に取り組みます。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・道路整備工事(電線共同溝含む)

### 【スケジュール】

- ・平成28年度(2016年度)：関係者等との協議
- ・平成29年度(2017年度)：都市計画変更資料作成
- ・平成30年度(2018年度)：権利者等説明、計画変更準備
- ・平成元年度(2019年度)：地元説明、権利者説明、計画変更
- ・令和2年度(2020年度)：事業認可(4月1日)、権利者説明、用地測量、補償調査、用地交渉
- ・令和3年度(2021年度)：用地買収
- ・令和4年度(2022年度)：用地買収、道路詳細設計(電線共同溝含む)
- ・令和5年度(2023年度)：用地買収
- ・令和6年度(2024年度)：用地買収
- ・令和7年度(2025年度)：道路整備工事(電線共同溝含む)、地下埋設物工事(水道、下水道、ガス)
- ・令和8年度(2026年度)：道路整備工事(電線共同溝含む)完了予定



## (6)北新田橋整備事業

### 【概要】

- ① 北新田橋北交差点と北新田橋南交差点の間約 250mについて、千里中央地区再整備関連事業の開始に合わせ、歩路橋の新設や既存のモノレール駅への斜路付階段移設等により、歩行者・自転車利用者の安心・安全で快適な通行空間の確保に取り組みます。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・関係機関協議

### 【スケジュール】

- ・令和元年度(2019年度)：予備設計、関係機関との協議
- ・令和2年度(2020年度)：工法検討、関係機関との協議
- ・令和3年度(2021年度)：詳細設計(上部工)、交通シミュレーション
- ・令和4年度(2022年度)：詳細設計(上部工、斜路付き階段、下部工)
- ・令和5年度(2023年度)：詳細設計(下部工、斜路付き階段)
- ・令和6年度(2024年度)：関係機関協議、交通量調査
- ・令和7年度(2025年度)：関係機関協議
- ・令和8年度(2026年度)以降：関係機関協議、整備工事  
(既設橋の長寿命化改修工事は、令和4年度(2022年度)～令和5年度(2023年度)で実施。)



## (7)水路敷歩道化整備事業

### 【概要】

水路敷を活用した道路空間の整備により、安心・安全で快適な通行空間の確保と良好な住環境の創出に取り組めます。

### 【令和 7 年度(2025 年度)事業概要】

- ・ 上新田線に水路敷を活用した歩行空間を整備するにあたり、地元調整を実施します。

### 【スケジュール】

- ・ 令和 3 年度(2021 年度)：蛭池南町勝部線の整備工事、上新田線の施工方法検討
- ・ 令和 4 年度(2022 年度)：上新田線の関係機関協議、道路詳細設計、下水施設詳細設計（下水）、地元調整
- ・ 令和 5 年度(2023年度)：上新田線の関係機関協議
- ・ 令和 6 年度(2024年度)：関係機関協議、地元調整
- ・ 令和 7 年度(2025 年度)：地元調整
- ・ 令和 8 年度(2026 年度)以降：地元調整、道路設計、整備工事



## (8)新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)整備事業

### 【概要】

URの建替え事業に合わせて無電柱化と道路整備に取り組み、安心・安全で快適な通行空間の確保及び良好な都市景観の形成を図ります。また、隣接する東側の3工区的设计業務に取り組みます。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・UR施工歩路整備工事(2工区)
- ・電線共同溝予備設計(3工区)

### 【スケジュール】

- ・令和5年度(2023年度)：電線共同溝整備工事(2工区)
- ・令和6年度(2024年度)：電線共同溝台帳整備、歩路整備工事(UR)
- ・令和7年度(2025年度)：歩路整備工事(UR)、電線共同溝予備設計(3工区)
- ・令和8年度(2026年度)以降：電線共同溝詳細設計(3工区)、関係機関協議、電線共同溝整備工事(3工区)



### 3-2. 道路ストックの長寿命化とDXの推進

道路・橋梁・水路の維持修繕については、損傷が激しくなってから修繕を行う「事後保全」から、定期的な点検を行い損傷が軽微な段階で早期対策を行う「予防保全」へと政策転換を図ることにより、道路ストックの長寿命化、及びライフサイクルコストの縮減、並びに道路網の安全性・信頼性の確保をそれぞれ図ります。また、点検、診断及び工事において、ドローン、ロボットカメラ、AI 橋梁診断システム、3D 測量などを活用したDXを推進し、維持管理の効率化及び高度化を図ります。

#### (1) 橋梁長寿命化事業

##### 【概要】

道路橋、千里地区歩路橋、人道橋の各修繕計画において、早期に修繕すべき橋梁が概ね解消されたことから、修繕計画を統合します。また、統合前の「道路橋長寿命化修繕計画」、「千里地区歩路橋長寿命化修繕計画」に基づき、修繕、補強工事、改修設計に取り組みます。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・ 橋梁等長寿命化修繕計画策定: 令和7年度～10年度(2025年度～2028年度)
- ・ 若竹橋外の改修工事: 令和7年度～8年度(2025年度～2026年度)債務
- ・ 下高川高架橋の改修工事: 令和7年度(2025年度)
- ・ もみじ橋外の改修設計: 令和7年度(2025年度)



若竹橋



下高川高架橋



もみじ橋

## (2)横断歩道橋長寿命化事業《豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画》

### 【概要】

定期点検の結果により策定した「横断歩道橋長寿命化修繕計画」に基づき、修繕、補強工事に取り組みます。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・定期点検

## (3)道路ストックの計画的な維持修繕

### 【概要】

老朽化する道路ストックを適切に維持管理できるよう、点検調査を実施したうえで、劣化や損傷の著しい施設から補修工事等を実施し、道路利用者及び第三者への被害防止を図ります。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

#### ①道路附属物改修事業

- 神崎刀根山線擁壁改修工事 L=54m

#### ②道路照明改修

- 神崎刀根山線 N=15基
- 千里西町外回り線外2路線 N=9基

#### ③道路照明LED更新

- 令和7年度LED道路照明(防犯灯)更新工事(1工区) N=430灯
- 令和7年度LED道路照明(防犯灯)更新工事(2工区) N=240灯
- 令和7年度LED道路照明(防犯灯)更新工事(3工区) N=370灯
- 令和7年度LED道路照明(防犯灯)更新工事(4工区) N=410灯

#### ④道路昇降施設更新事業

- 緑地公園駅西側エレベーター設備改修工事 N=1基
- 緑地公園駅東側エレベーター設備改修工事 N=1基

#### (4)主要道路舗装事業

##### 【概要】

点検調査結果を踏まえて策定した「豊中市舗装修繕計画」に基づき、主要道路において、舗装の劣化が著しい区間の舗装修繕を行います。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

路線名	延長(m)	幅員(m)	面積(m <sup>2</sup> )
千里西町外回り線	320.0	7.0	2,300
曾根箕面線	330.0	6.0	1,980
新千里5号線	240.0	6.0	1,440
島熊山東豊中線	220.0	7.0	1,650
松葉通り唐川線	180.0	6.0	1,100
野畑中央線	300.0	5.3	1,500
計	1,590.0		9,970

#### (5)神崎刀根山線舗装事業

##### 【概要】

点検調査結果を踏まえて策定した「豊中市舗装修繕計画」に基づき、緊急交通路である神崎刀根山線において、舗装の劣化が著しい区間の舗装修繕を行います。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・夕日丘2丁目地内外の車道舗装 L=300m W=8.0~12.0m
- ・上下水道事業(水道工事)負担金協定に伴う負担金  
豊南町東4丁目地内の車道舗装 L=315m W=4.0m

## (6)神崎刀根山線道路冠水対策施設更新事業

### 【概要】

神崎刀根山線長興寺排水機場は、局地的豪雨や台風等の大雨によりアンダーパスが冠水し、通行車両が水没するなどの事故を防止するため、アンダーパス内の雨水を強制的に排除するための施設です。令和5年度に非常用発電機が30年の耐用年数を迎えることから、施設等の改築・更新を実施します。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・神崎刀根山線(長興寺排水機場)受配電設備改修詳細設計

## (7)深井戸ポンプの計画的維持管理

### 【概要】

市で管理する21か所の農業用深井戸ポンプについては、深井戸遠隔監視システムを用いた日常点検により、異常箇所の早期発見に努めるとともに、深井戸改修計画に基づき、ポンプの交換やしゅんせつ等を定期的 to 実施し長寿命化を図ります。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・蛸池深井戸ポンプ整備工事
- ・鶴田池深井戸ポンプ整備工事

### 3-3. 公共交通の改善

だれもが気軽に出掛けられるよう、市民の移動手段を確保するとともに地球温暖化防止を図り、さらなる交通支援や新技術の活用による交通体系を確立するため、公共交通の利便性の向上を推進します。

#### (1)公共交通改善計画に基づく具体的施策の実施

##### 【概要】

将来的な少子高齢化の進展及び運転士不足の深刻化などにより、公共交通を取り巻く環境の変化が想定され、この維持・向上が課題となることから、令和6年度(2024年度)に改定した「豊中市公共交通改善計画」に基づき、持続可能な公共交通システムの構築を図ります。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

「豊中市公共交通改善計画」に基づき、東西軸バス路線の車両大型化や、西部地域・南部地域におけるデマンド型乗合タクシーの運行改善の実施をはじめ、北部地域への交通支援及び自動運転EVバスの実証実験の検討をそれぞれ進めます。また、「豊中市自転車活用推進計画」の改定とあわせて、計画に基づきシェアサイクルの拡充を図ります。

##### 【スケジュール】

- ・平成29年度(2017年度)：庁内・事業者協議、行政素案策定、検討協議会設立
- ・平成30年度(2018年度)：「豊中市公共交通改善計画」の策定
- ・令和元年度(2019年度)：西部地域デマンド型乗合タクシー事業の開始、シェアサイクルの実証実験の開始
- ・令和2年度(2020年度)：「豊中自転車活用推進計画」の策定
- ・令和3年度(2021年度)：東西軸バス路線の運行開始、南部地域デマンド型乗合タクシー事業、シェアサイクルの拡充
- ・令和4年度(2022年度)：転入者向けバスお試乗券の配布、シェアサイクル本格実施
- ・令和5年度(2023年度)：計画の中間見直しとあわせて、新たな交通支援の可能性等の検討、シェアサイクルの拡充
- ・令和6年度(2024年度)：計画の中間見直し実施、新たな交通支援の検討、シェアサイクルの拡充、東西軸バス路線の車両大型化検討
- ・令和7年度(2025年度)：東西軸バス路線の車両大型化、北部地域への交通支援の検討、自動運転EVバスの実証実験  
「豊中市自転車活用推進計画」の改定、シェアサイクルの拡充

### 3-4. 快適・賑わい・憩い空間の創出

まちのにぎわい創出を支援するため、景観などの地域の特色に配慮した道路整備を推進します。

#### (1) 憩い空間整備事業

##### 【概要】

誰もが住みやすく子育て世帯などが将来にわたり住み続けたいと思うまちの実現を図るため、民間企業にも働きかけを行い、市内の歩行空間において「快適・賑わい・憩い」の空間創出を目指します。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・賑わい憩える歩行空間づくり基本計画策定

#### (2) 大阪音楽大学周辺整備事業

##### 【概要】

庄内駅から大阪音楽大学までのアクセス路について、基本コンセプトを「音楽を通じたにぎわい溢れるまち」とし、地域の特色を踏まえ、「リズムゾーン」、「メロディゾーン」、「ハーモニーゾーン」にゾーニングし、各ゾーンのデザインコンセプトに応じた景観整備に取り組み、にぎわいが感じられる空間形成を図ります。庄内北回り線と穂積菰江線の交差点では、音大生の意見を取り入れ、音楽を目で楽しめる景観の整備や休憩施設を兼ねた植栽帯等の整備に取り組みます。

## 【令和 7 年度(2025 年度)事業概要】

- ・ 庄内西町市有 7 号の整備工事



## 【スケジュール】

- ・ 平成 26 年度(2014 年度) : 大阪音楽大学へのアクセス道路景観整備基本計画、周辺道路の詳細設計
- ・ 平成 27 年度(2015 年度) : エントランス部の整備工事、音大通り線の予備設計
- ・ 平成 28 年度(2016 年度) : 周辺道路及び憩いの広場の整備工事、音大通り線の詳細設計
- ・ 平成 29 年度(2017 年度) : 音大通り線の整備工事(1-1 工区)
- ・ 平成 30 年度(2018 年度) : 音大通り線の整備工事(1-2 工区)
- ・ 令和元年度(2019 年度) : 音大通り線の整備工事(1-3 工区)
- ・ 令和 2 年度(2020 年度) : 庄内北回り線の詳細設計
- ・ 令和 3 年度(2021 年度) : 庄内北回り線の整備工事、庄内西町第 3 号線の詳細設計
- ・ 令和 4 年度(2022 年度) : 庄内西町第 3 号線の整備工事、庄内中道線の詳細設計
- ・ 令和 5 年度(2023 年度) : 庄内中道線の整備工、庄内西町市有 7 号の詳細設計
- ・ 令和 6 年度(2024 年度) : 庄内西町市有 7 号の整備工事
- ・ 令和 7 年度(2025 年度) : 交通量調査等の効果検証

### 3-5. 安全送迎ルートと通学路の安全対策

だれもが安全で安心して市内を移動できるような交通環境を実現するため、安全点検に基づく交通安全施設の整備等を進めます。

#### (1) こどもの安心送迎ルート整備事業

##### 【概要】

子育て施設への送迎ルートにおいて、優先的に市内12こども園の保護者を対象にヒアリングを行い、歩行者・自転車の安全で快適な通行空間を確保します。また走行する車両に対して送迎ルートの表示と注意喚起を行い、安心してこどもを送迎できる空間づくりに取り組みます。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・モデル事業(北緑丘こども園)のヒアリング、整備内容設計
- ・基本方針の策定

##### 【スケジュール】

- ・令和6年度(2024年度)：モデル事業交通量調査
- ・令和7年度(2025年度)：モデル事業のヒアリング、基本方針の策定、整備内容設計
- ・令和8年度(2026年度)：モデル事業整備工事、効果検証、外11こども園の整備内容設計
- ・令和9年度(2027年度)以降：11こども園を対象とした整備工事

## (2)通学路交通安全プログラムの推進

### 【概 要】

年々変化する交通環境に合わせた通学路の安全確保の取り組みを継続するために、学校・PTA、警察などの関係機関で組織する推進体制を構築し、平成27年度(2015年度)に1回目の「豊中市通学路交通安全プログラム」を策定しました。このプログラムは、市内全小学校で3年ごとに定期点検を実施し、点検、対策、評価、改善を繰り返し行うことで通学路の安全性の向上を図るもので、これに基づき令和3年度(2021年度)からは未就学児の移動経路を反映したプログラムを推進しています。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

全小学校の通学路と未就学児の移動経路について、3か年で分割して点検を実施し、安全対策を実施します。また、その進捗状況を市ホームページにおいて公表します。

- ・第4次プログラム点検結果に基づく対策実施
- ・第5次プログラムの策定(北部・東部エリアの小学校、未就学施設)
- ・庄内よつば学園の対策実施(庄内南1号線改良整備工事、阪急西側南線(5-1工区)改良整備工事ほか)

### 3-6. バリアフリー化の推進

だれもが気軽に出かけ、社会参加することができる街づくりのため、移動環境のバリアフリー化を推進します。

#### (1) 歩道改良整備事業

##### 【概要】

歩道の「狭い」「勾配がきつい」「段差・凹凸がある」等の問題に対処し、安全で快適な歩行空間を形成するため、令和4年(2022年)3月に策定した「歩道改良実施計画(令和3年度改訂版)」に基づき、拡幅や構造形式の変更などの道路改良に取り組めます。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・改良整備工事  
庄内南1号線外6路線、
- ・詳細設計  
阪急西側南線(5-2工区)

##### 【スケジュール】

「歩道改良実施計画(令和3年度改訂版)」に基づき、拡幅や構造形式の変更などの道路改良に取り組めます。



令和6年度施工 平塚熊野田線

## (2)バリアフリー化推進事業

### 【概要】

平成30年(2018年)に交通バリアフリー法が改正されたことから、見直しを行った移動等円滑化促進方針(バリアフリーマスタープラン)に基づくバリアフリー化の取り組みにより、安心・安全で円滑な歩行者移動環境の向上を図ります。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・バリアフリーマップの公表・配布 8地区  
(豊中駅、蛍池・大阪空港駅、曾根・服部天神駅、緑地公園駅、少路駅、柴原阪大前駅、千里中央駅、庄内駅)
- ・生活関連経路整備計画策定 4地区(少路駅、柴原阪大前駅、千里中央駅、庄内駅)

### 【スケジュール】

- ・令和4年度(2022年度)～令和6年度(2024年度)債務：バリアフリーマップの作成(9地区)
- ・令和4年度(2022年度)～令和5年度(2023年度)：バリアフリーマップの作成、公表・配布(1地区)
- ・令和5年度(2023年度)～令和6年度(2024年度)：バリアフリーマップの作成(4地区)
- ・令和6年度(2024年度)：バリアフリーマップの作成(4地区)、生活関連経路整備計画策定(5地区)
- ・令和7年度(2025年度)：バリアフリーマップ公表・配布(8地区)、生活関連経路整備計画策定(4地区)
- ・令和8年度(2026年度)：生活関連経路整備詳細設計(5地区)
- ・令和9年度(2027年度)：生活関連経路整備詳細設計(4地区) 整備工事(5地区)
- ・令和10年度(2028年度)：生活関連経路整備工事(4地区)

### (3)子育てバリアフリーの推進

#### 【概要】

こども・子育て世代が利用する施設や公園を対象に事業着手前の計画段階から、当事者意見を聞き取り反映することでバリアフリー化を推進します。

#### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・(仮称)バリアフリー化検討会要綱策定
- ・豊中つばさ公園「ma-zika」(第2期)を対象にバリアフリー化に関する検討会実施
- ・子育て安心送迎ルート整備対象こども園を対象にバリアフリーチェックシステムを実施

#### 【スケジュール】

- ・令和6年度(2024年度)：「ma-zika」(第1期)を対象に試験的に検討会実施
- ・令和7年度(2025年度)：検討会要綱策定
- ・令和8年度(2026年度)以降：中央図書館を対象に検討会実施予定

### 3-7. 自転車活用の推進

交通事故の防止に向けて、交通安全教育・交通安全運動を通じ、安全意識を啓発するとともに、放置自転車解消に向けた取り組みを進めます。

#### (1)交通安全啓発

市長を会長として、豊中警察署・豊中南警察署及び民間団体等の36団体で構成する「交通事故をなくす運動」豊中市推進協議会を設置し、相互に連携しながら下記事業を進めています。

##### ○交通安全教育

- ・こども園・保育所・幼稚園の親子ぐるみの交通安全教室
- ・小学校・中学校・高等学校等の交通安全教室
- ・高齢者を対象とした交通安全講習及び豊中市高齢者交通安全条例に基づく高齢者交通安全モデル地区の啓発
- ・一般ドライバーを対象とした安全運転者講習
- ・自転車用ヘルメットの着用促進及び特定小型原付の安全利用啓発
- ・自転車の青切符制度導入に向けた交通ルール・マナーの啓発



小学校での交通安全教室



中学校での交通安全教室

## ○交通安全運動

- ・春の全国交通安全運動
- ・夏の交通事故防止運動
- ・秋の全国交通安全運動
- ・年末の交通事故防止運動



春の交通安全フェア in とよなか



秋の交通安全フェア

## ○自転車の交通安全

- ・「自転車マナーアップ強化月間」における街頭啓発等(11月)
- ・自転車の安全指導としての街頭啓発

○市民協働

- ・通学路の安全対策(通学路交通安全プログラム)
- ・地域主催の交通安全教室



地域主催の交通安全教室

## (2)自転車通行空間整備事業

### 【概要】

歩行者と自転車利用者にとって、安心・安全に移動できる道路環境の整備を目的に策定した自転車ネットワーク計画(令和5年度改訂版)に基づき、計画的に自転車通行空間の整備に取り組みます。

### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・整備工事  
平塚熊野田線外3路線
- ・詳細設計  
岡町熊野田線外4路線

### 【スケジュール】

- ・優先的に取り組む路線  
「豊中市自転車ネットワーク計画」(令和5年度改訂版)に基づく短期計画整備路線と緊急に整備を要する路線。



令和6年度施工 阪急西側北線



令和6年度施工 庄内中央線

### (3) 放置自転車の縮減に向けた取り組みの充実

#### 【概要】

駅周辺に利便性の良い駐輪場を設置するとともに、通行の妨げになっている放置自転車等の撤去を行っており、市民や警察、鉄道事業者と連携し、啓発活動に取り組んでいます。



撤去前



撤去後

#### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・ 夜間撤去の実施
- ・ サインキューブ(樹脂製立看板)設置場所の検討

#### ○民間駐輪場整備助成事業

#### 【概要】

駅周辺の放置禁止区域において、空き地や空き店舗を活用した利便性の良い民間による駐輪場の整備を促進するため、駐輪場の整備に要する経費の一部を助成します。

### 3-8. 道路・水路の適切な維持・管理

道路・水路の維持・修繕については、パトロールや市民からの通報を基に優先順位を付けたうえで、総価契約、単価契約、緊急修繕、直営修繕を組み合わせながら、市民からの要望に迅速かつ適切に対応します。

また、管理については、公共施設としての機能確保に努めることにより、災害に強い都市基盤を構築していきます。

#### (1)生活道路舗装事業

##### 【概要】

道路パトロールや市民要望に基づく現地調査から舗装の損傷状態を把握し、必要に応じて劣化した舗装の補修を行います。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・市内一円舗装補修

#### (2)路面下空洞調査事業

##### 【概要】

道路陥没の発生件数は横ばい傾向にあるが、令和7年1月に埼玉県で大規模道路陥没事故が発生したことから、路面下空洞調査の実施に際し下水道部局との連携を更に強化し、重大陥没事故の未然防止に努めます。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・平成26年度(2014年度)空洞調査路線(3回目)  
調査延長 車道 L=212 km

### (3)街路樹更新事業

#### 【概要】

街路樹は老木化や大木化が進み、倒木や枝落ちによる事故が発生していることから、平成 28 年度(2016 年度)より調査・点検を実施し、従来の緑量の確保から質的向上への転換を目的とした、「豊中市街路樹維持管理方針」を令和2年(2020 年)3月に策定しており、この方針に基づく再整備計画(更新・撤去)により街路樹の計画的な再植栽や伐採撤去を行います。

#### 【令和7年度(2025 年度)事業概要】

- ・街路樹植替工事 N= 40 本

#### 【スケジュール】

- ・令和元年度(2019 年度) : 「豊中市街路樹維持管理計画方針」の策定
- ・令和2年度(2020 年度) : 街路樹植替工事  
~令和11年度(2029 年度)
- ・令和4年度(2022 年度) : 街路樹点検調査(中間点検)
- ・令和9年度(2027 年度) : 街路樹点検調査(定期点検・簡易診断)
- ・令和10年度(2028 年度) : 街路樹点検調査(初期診断・外観診断・精密診断)

#### (4)市公式LINE道路・公園等不具合通報機能を活用した写真投稿サービスの運用

##### 【概要】

道路不具合の通報については、市民が手軽にできるように、スマートフォンが持つカメラやGPSの機能を利用した道路通報アプリ「まちカメくん」を平成29年(2017年)10月より運用していましたが、豊中市公式LINEのリニューアルにより、これと同等の通報機能を有することから、「まちカメくん」については、令和6年度末をもって終了し、令和7年度から市公式LINEに移行し統合しました。

##### 【スケジュール】

- ・平成29年度(2017年度) : 道路通報アプリ「まちカメくん」試験運用開始(道路)
- ・平成29~30年度(2017~2018年度) : 効果検証、機能拡充検討
- ・令和元年度(2019年度) : 通報アプリ「まちカメくん」本格運用(道路・公園・水路・ごみ・水道)
- ・令和2年度(2020年度) : 不具合の選択項目追加(街区表示板)
- ・令和3年度(2021年度) : LINEを活用した通報サービス運用開始
- ・令和7年度(2025年度) : 通報アプリ「まちカメくん」を市公式LINE(写真投稿サービス)に移行

#### (5)道路施設のネーミングライツ事業(歳入の拡大)

##### 【概要】

新たな財源の確保やまちづくりの協働を進めるため、現有資産の効果的な活用として道路施設のネーミングライツ事業に取り組みます。

##### 【令和7年度(2025年度)事業概要】

- ・高川歩道橋(神崎刀根山線)



